



～令和6年能登半島地震を教訓に～
災害時の道路啓開に関する講演会を開催します

要 旨

沼津市では、現在、災害時の応急復旧に関する協定を締結している市内建設業者と災害時の道路啓開について協議を行い、体制の見直し等の検討を進めています。

その中で、道路啓開のあり方などの見識を深めるため、災害対応に関する講演会を開催し、能登半島地震を教訓として実災害時の対応を学びます。

令和6年能登半島地震において静岡県災害マネジメント支援チームの第一陣のリーダーとして石川県穴水町で災害対応にあたられた板坂孝司氏を講師に招き、対面及びWeb配信によるハイブリッド形式で開催します。

概 要

- 1 日 時 令和7年2月20日（木） 午後3時から4時30分まで
- 2 場 所 沼津市役所 水道庁舎 3階 会議室
- 3 講演内容 「令和6年能登半島地震に学ぶ」
- 4 講 師 静岡県 危機管理部 危機政策課 新被害想定担当室長 ^{いたさか こうじ}板坂 孝司 氏
(能登半島地震発生当時は静岡県 東部地域局 技監兼危機管理課長)
- 5 聴 講 者 市職員及び協定締結している建設業者 約80人



能登半島地震における道路の被害状況（講師資料より）

お問い合わせ先

沼津市役所 建設部 建設デザイン政策課
直通：055-934-4882